

応用生命科学部生による授業評価について(実施要領)

応用生命科学部教務委員会

1. 趣旨・目的

新潟薬科大学応用生命科学部生による授業評価は、学生と教員が協力して授業を改善し、ひいては学部全体の教育の質を向上させることを目的として実施します。教員は評価結果を真摯に受け止め、日頃の教育活動の成果を確認し、教育技術の向上に努め、以後の授業改善に役立てます。

2. 実施方法について

- 最終講義までに必ず実施してください。オムニバス形式で実施している科目については、科目代表教員から実施時期に授業を担当している教員へ実施を依頼してください。
- 設問8の使用は任意です。使用する場合は、学生に質問したいことを説明したうえで実施してください。

3. 設問について

- この分野および関連分野への興味が向上しましたか？
- 授業についてよく理解できましたか？
- 学生の理解、興味や参加意欲を促す工夫がされていきましたか？
- 学生の発言、質問に対して真摯に対応していましたか？
- 休講・補講・授業変更への対応、開始、終了時間は適切でしたか？
(卒業研究については「研究室・ゼミの活動における予定変更等に際しての教員側の対応や研究従事時間の設定は理解・納得できるものでしたか？」という設問に読み替えて答えてください。)
- この授業を5段階で評価してください。
- 授業外の学習時間はどの程度でしたか？1回あたりの平均時間を次の1～5から選んでください。
(1: 0時間、2: 1時間未満、3: 1～2時間、4: 2～3時間、5: 3時間以上)
- 科目担当教員からの質問に答えてください。(記述式)
- 自由記入欄 授業の良かったところ、意見・感想など、何かありましたら記入してください。(記述式)

4. 評価について

5段階評価	5 強くそう思う(非常に良い、良くできた)	肯定的
	4 ある程度そう思う(良い、できた)	↑ ↓
	3 どちらとも言えない(普通)	
	2 あまりそう思わない(あまり良くない、できなかった)	
	1 全くそう思わない(良くない、全くできなかった)	

5. 評価結果の開示について

登録完了後、事務部教務第一課で結果を集計し、応用生命科学部教職員および学生に評価結果を公開し共有いたします。また、結果公開後に以下の6～7を提出いただき、その内容も同様に公開し共有いたします。

6. 授業改善計画書の提出について

下記に該当する科目の担当者は、「授業改善計画書」の作成・提出をお願いします。

- ・ 1～6の各設問の評価及び1～6の評価平均で1つでも3.0未満の値がある。
- ・ 設問7の結果で、授業外学習時間「0時間」の回答が50%以上である。

7. 高評価についてのコメントの提出について

設問6の評価および1～6の評価平均が高評価の場合はコメントの提出をお願いします。

対象科目：専門科目および履修者10名以上

8. 低回答率改善のお願い

回答率が50%未満の場合は、回答率が向上するようにご協力をお願いします。

以上、ご多忙のところ恐縮ですが、各授業時間内で実施時間を確保し、学生にPCあるいはスマートフォンでの回答を促してください。回答時間については各教員で判断いただき、指示をお願いいたします。ご協力宜しくお願い申し上げます。